

朝日新聞連載記事「プロメテウスの罠」

執筆記者によるお話

2011年3月福島。その時 高齢者は？障がい者は？

福島を忘れないために、そして、私たち自身の震災に備えるために、

- 日時 ● 5月25日（土）午後3時～5時
- お話 ● 岩堀 滋氏（朝日新聞特別報道部）
- 場所 ● 荏田西小学校図書室
- 参加費 ● 無料
- 定員 ● 50名（先着順）



朝日新聞<プロメテウスの罠>

シリーズ「残された人々～障害者を救い出せ～」

2011年3月。全市民に避難が呼びかけられた福島県南相馬市。しかし、市内には多くの高齢者や障害者が取れ残されていた。情報が届かない、避難したくてもできない・・・理由はさまざまであった。

「残された人々」はどう命をつないだのか、そして、彼らを救うため、町の人達はどう動いたのか。

岩堀 滋さん

1968年 東京都世田谷区生まれ

1993年 朝日新聞入社

1997年 福島県いわき市に記者として赴任

その後、千葉、愛知、三重、横浜を経て、2

申し込みは5月20日までに

maiika@jilitto.com へ

（荏田西地区社協委員の方は申し込み不要）